

可憐で穢れなき憧れのキミが

性濁併七吞ム

Check!!

著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼



第1話

待望の新連載!

夏庵
carn

私立聖愛学園

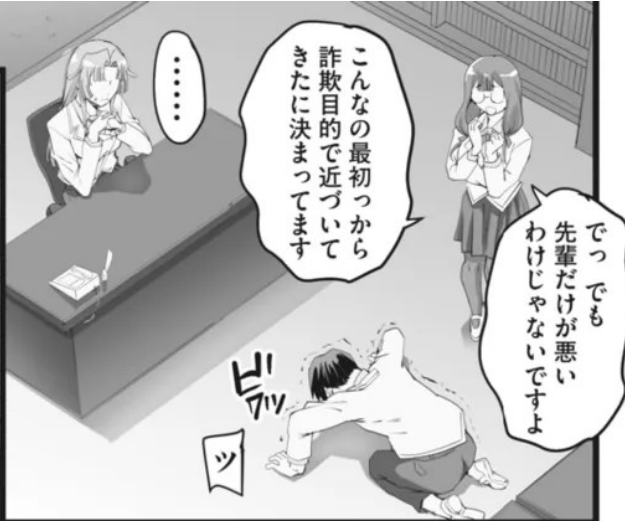
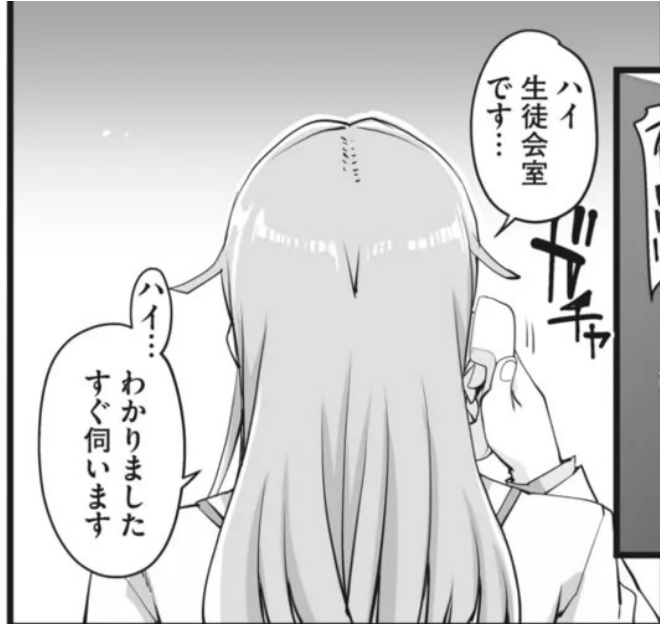
私立^{せいあい}聖愛学園
清廉潔白・独立独歩の
校訓を基に
生徒の自治を重視し
自由な校風を実現
している

現生徒会長
さいきたかね
斉木貴音は容姿端麗
文武両道 公明正大
歴代最優と謳われる
才媛である

この物語は
彼女に振りかかる困難と
それに立ち向かう
彼女の成長の記録を
記したものである…









聖愛学園理事長
外砂 洋一
げすな よういち

ふむ
なるほど…

そういうこと
だったのかね



事が事だけに
厳しい処分も
止むをえんかと
思っていたが…

ツ…!!
そこをなんとか
お願いできない
でしょうか?



他ならぬ君からの
頼みだ
私としても
力になってあげたい

ほっ 本当ですかっ



ハイ
彼も決して悪意が
あつてしたことでは
ありません

ですので…どうか
ご理解頂け
ないでしょうか?

それがきつと
正しい道だッ

君らしいねえ
確かに
正しい方法だ

その代償としての
犠牲を許容できる
というのであればね

犠牲…?

彼は退学になり
その上で法の裁きまで
うけるかもしれない

そうなってしまうえば
彼の将来は絶望的
だろうねえ

私の力ならば
彼の失敗をそもそも
なかったことにし

その上で成そうと
していたことを達成
できるよう取り計らう
ことも容易いのだよ

条件はたった一晚
君の肢体を

私に
委ねること



私はもう
休ませてもらうよ



君が取引を受けるので
あればあの扉を開いて
入ってきてくれたまえ



まあよく
考えてくれたまえ

待てっ
どこに行く
つもりだっ



卑劣な…っ



ふざけるなっ
こんな取引きを
私が呑むと思っ
ているのかッ



品行方正な君には
受け入れ難い
だろうが

時には
清濁併せ呑むこと
でしか成せないことが
あるのが現実だよ

アイッ…





匂い立つような
色気じゃないか
貴音クン

黙れッ

この変態っ

せっかちだねえ
ならさっそく…

フル

フル

カッ
ッ
フル

じろじろと
見るんじゃないっ

ヒッ



あ…



まさかそれも
いやだとは
言わないだろうね？

…ッわっ
わかってる…っ

それではさっそく
君の生まれたままの
姿を私に見せて
もらえるかな？

フル

う…

おやおや
キスは嫌かね？
…まあいいさ

フル



お？

ッ
ッ
ッ

ンッ



ふむこの反応…
やはり処女
だったかね

だったら
なんだっ

…いや光栄だよ
貴音くんの最初の男に
なれるなんてね

その証拠に
ほら♡

こんなに
も
昂つてしまつて
いるよ



この卑怯者っ





力を抜きたまえ
ほくら
挿入っていくぞ

わかるかね？
君の純潔の証に
私のものが
触れているのが

そうかね…なら
一生忘れられない
初体験として
君のカラダに…

刻み付けて
やるから…なあつ

全部挿入ったぞ
貴音くん♡

君の破瓜の証が
よく見える
だろう？
これでもう…

ひつく
うっ…この程度
の…

ツこんなの
ぜんぜん
大したこと…

私の女だ

小林…っ

この外道…めっ

やりたければ
さっさとやれっ

カラダをツ
クラウツ 汚された
くらいでえっ

教育者としてっ
しっかり教育ッ
してやらねばなっ

お♡ココが弱点
なのかなっ

貴音クン
ほらどうだッ
フンフンッ





弱い雌が強い雄に
負けるのは
恥ずかしいこと
じゃないぞ

さあさあ
負けを認めて
ラクになりなさい

どんなに…ッ
卑怯な手段を
使われたってえ…ッ

ッどれだけ
カラダを汚されっ…
たってえ

私の…心だけはあッ

絶対に
汚せないんだあッ

うオッ!?







ハッ!?
何を考えてるんだ
私はっ

…でも
これで小林を
守ることが…

なっ 何してるッ!?

二回戦目だよ
貴音クン♡

今度は
負けない
からね♡

もう終わりだっ
約束は果たした
だろッ

君の姿に昂って
一回では到底
満足できないさ

なッ!? や
約束と違っ

約束は「一晚」
のはずだよ♡

さあ続きた
夜はまだまだ
長いぞ♡

ッ待っ



すいませんでした
会長...

ぼくが勝手な
ことをして迷惑を
かけてしまって...

一晩考えて決心
つきました...

責任は
きちんと取ります



...安心しろ
二人とも

その件は
どうにかできた

本当ですか
会長っ

ああ...君が責任を
取る必要はないよ





すべて
予算問題は
解決したはず
なのに!?

はあ

Check!!

著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから♥



第2話

性 濁 併 せ 吞 ム

夏庵
CARN

なんだって——ッ!?

大変です

会長ッ

ふわッ!?

学校に提出した
来期の予算案が…

却下され
ちゃいました!

なっ

いっ

REARLAND



約束と違うぞ!!

どっぴんとだっ

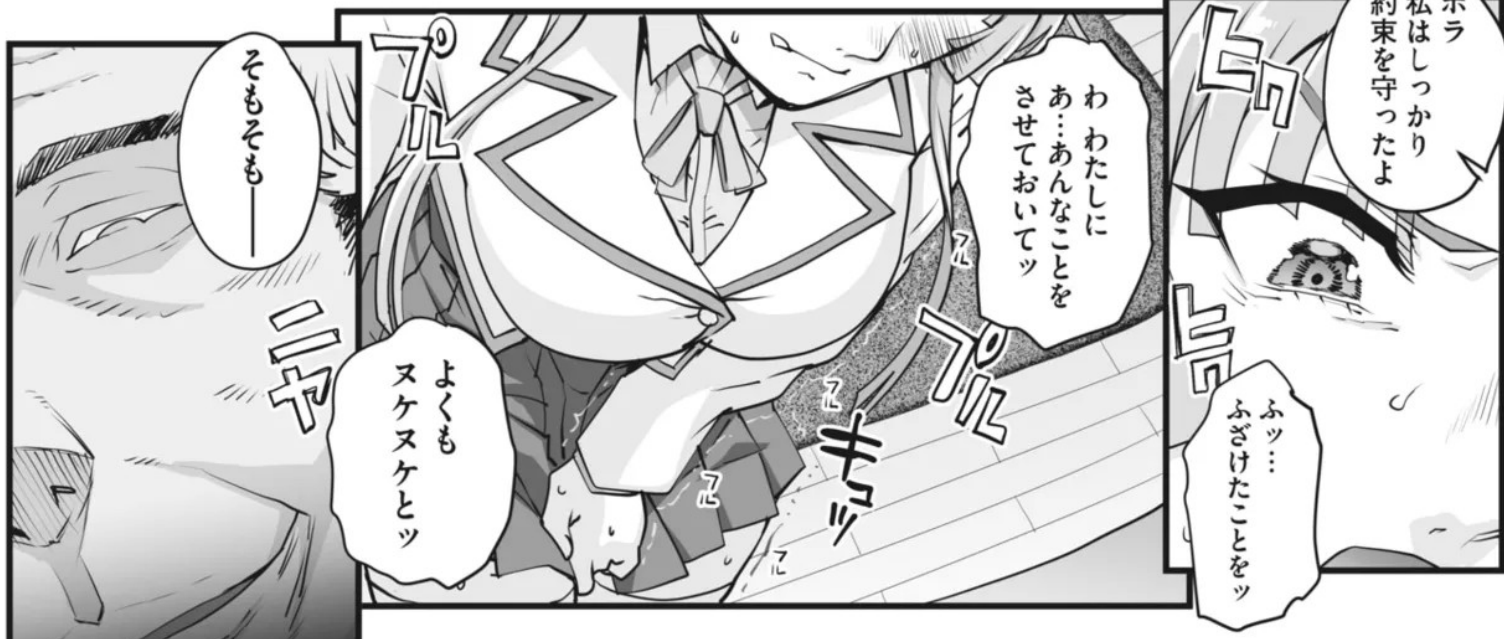
理事収録

カ



約束と違うと言われてもねえ

約束通り君に便宜を図って例の件はモミ消してあげただろう?



そもそも——

ニヤ

よくもヌケヌケとッ

わわたしにあんなことをさせておいてッ

ズキッ



ホラ私はしっかり約束を守ったよ

ふッ…ふざけたことをッ

予算の扱いに
失敗したこと
あるものたちの

次回以降の
審査が厳しく
なるのは当り前
だろう？

ドキッ

くっ…しかし
それは…っ

今後も継続して
便宜を図り続けて
欲しいのなら

なっ

差し出す必要が
あるのが
わかるだろう

対価をね

ッ!?

清濁併せ呑む
ことを覚えた
今の君なら

キサマっ

ニギヤア

はじめから
このつもりで…ッ

またしる
というカッ!?

…あんなことをッ

何が必要かは
すぐに理解できる
ことだろう？

朝までツ!
ウソに決まっているツ
そんなに体力が
続くわけないツ

…でももし本当に
このまま
朝まで続けられたら

いや
ハッタリだツ
私に負けを認め
させるためのツ

しかし
何回もしてる
はずなのに全然…
まさか…

ここで屈して
しまつたら
なんのために
耐えてきたんだツ

…でも
この状態が
まだまだ続いて
しまつたら?

絶対に頭が
おかしく
なつてしまつツ

負けを認めて
しまえばラクに
なれるぞ

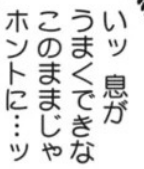
んっ 誰があ
認めるツんっ
もんかあツ

口ではそう言っても
貴音クンのココは
負けたがつてる
ようだぞ♡

んひいいいいツ
グリグリするなあツ

ラクになれ
ラクになれ♡

ホレ♡
認める認めるっ





まっ 負けだッ

ッッ

わたしの負けだッ
だからっ もう...ッ

ヨシッ♡

ニッ

なぐさめッ
ひあたのミ

なぐさめッ
はげななな
んああ





どうしたのかね？
ずいぶんと上の空の
ようだが

この間
いったときの
ことでも思い出して
いるのかな？



ハッ



イヤっ！
あんなのは
一時の
気の迷いだっ

もうあんな
醜態は絶対に
さらさない！



なっ なんでもない
卑猥な目で見るな
この変態ッ

クク
そうかね？

で…
どうする
のかな？

ツ！！



さゝ頼むよ
貴音クン♡

どうしたのかね？
威勢よく
啖呵を切った割には
見てるだけかね？

……ッ

血管が
浮き出て
脈打ってて…

ッ!?

こんな…ッ
明るいところで
ハッキリ見る
なんてっ

それに
おせかえるような
イヤらしい匂い…

こんな凶悪な
カタチのものが
私のナカに…

もしや
怖気づいて
しまった
のかな？

やっぱり
止めておくかね？

ッ



こっ
この程度のことっ
一度やったことだ

どうって
ことは…

ッ!?



あのときは
よくわからなかった
いやらしい
味と匂いが…

舌と鼻まで
犯されている
みたいッ

こんなに
鮮明にッ!?

それとも
好きなこと
だから上達が
早いのかな?

おおぅ…やはり
優等生というものは
何事においても
学習が早いな

ツ 誰がつこんな
穢れたモノをツ
好き好んで口に
するかつ

あのときは…
嫌なことを早く
終わらせたくて
必死だったただッ

今だって…
こんなことごと
終わらせたいから…

そうだ
はやく…射精させて
終わらせるんだっ

おっ♡

こうすれば
いいのか？

ん？
こうか？

うおオッ

いや
こっちの方が
イイのか？

そうか
こっちの方が
キモチいいのか

おっ♡おっ♡

グッオおう
イカンイカン

このまま簡単に
イカされては
沽券が…ウツ





ご迷惑をお掛けして
大変申し訳
ありませんでした!!

小林…ッ

今時珍しい
好青年だね君は

いえ自分なんか
会長に
比べたら…

いや…
関心したよ

謙遜する必要は
ないさ
私も些か昂ぶって
きてしまったよ

…それなら
彼女の想いに
報いるためにも

ハイッ
これからも会長を
全力で支えていこうと
思っています!

自分が
何をすべきかは
当然…理解している
だろうね?

ううッ



すべて無駄になっ
てしまわない
ようにね

そうしなさい
彼女の献身が



回復するのは
非常に困難である
ことなどはね

特に...
一度失った信頼
というものを



時には...
経験しないと
わからない
こともある



ハハ
これは貴音クンも
気が抜けないね



わかってます！

もう会長に
みっともない姿は
見せたく
ありませんからっ



き…
緊張したあ…

アレ？
そういえば…

会長が先に
向かってたって
ぼたんちゃんが
言ってたけど

行き違い…に
なったのかな？

さすがは生徒の鏡
きっちり仕事を
こなせて感心したよ♡

いやはや
とんだハプニングが
起きてしまったが

この調子で
定期的に頼むよ

大したこと
ないのだろう？
ジモの世話程度♡

体は穢されても心は折れてない

性 獨 併 七 吞 人

第3話

夏庵
CARN

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼



運動部の
追加予算の件が――

次回の教室使用の
申請が遅れて――

それじゃ
今日のうちに――

会長？

どうか
しました？

んっ
すまない……

……しばらく
出てくるから
進めておいてくれ

――わかった
その件はそれで
進めてくれていい
次の案件だが……

ガッ

ソレ

ツ

ヤ

ヤ



やたらと申請が
通りづらく
なったり…

かと思ったら
アッサリ通ったり

わたしたちの
知らないところで
大変なことが
起きてるんじゃないや…

ギョッ

そうかも
しれない…

ですよねっ
会長も言って
くれたらしいのに…

もっと会長の
力になりたい
のに…

センパイ

自分が
不甲斐ないよ

ザル

ザル

…そんなこと
ないですよ先輩

ア

ハッ

ぼたんちゃん

信頼してない
とかそういうこと
じゃなくて…

会長には私たちには
考えつかないような
深いお考えが
あつてのことですよ…

きつと…

しかしそう文句を
いう割に
ここ最近合図の
スイッチを入れたら

仕事を放り出して
私の部屋に直行し
相手をしてくれてる
ようだが？

脅されて
仕方なくっ
ん
だあッ

ンッ
ちがうっ

そうかね？
本当は内心では
期待しているんじゃないかね？

次はいつスイッチを
入れてもらえる
んだろう…とね♡

世迷言ばかりっ
んつくう
やはり歳だなッ

そらっ
体感させて
やるッ

なあに
まだまだ
現役さ♡

もう引退した
方がいいんじゃないのかっ
ンンンンッ



これでもまだ
老人扱い
できるかねっ

そろっ
そろっ

イクぞ

ヴッ

ドッ
ドッ
ドッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ



たまたらんっ
オッまた射精る

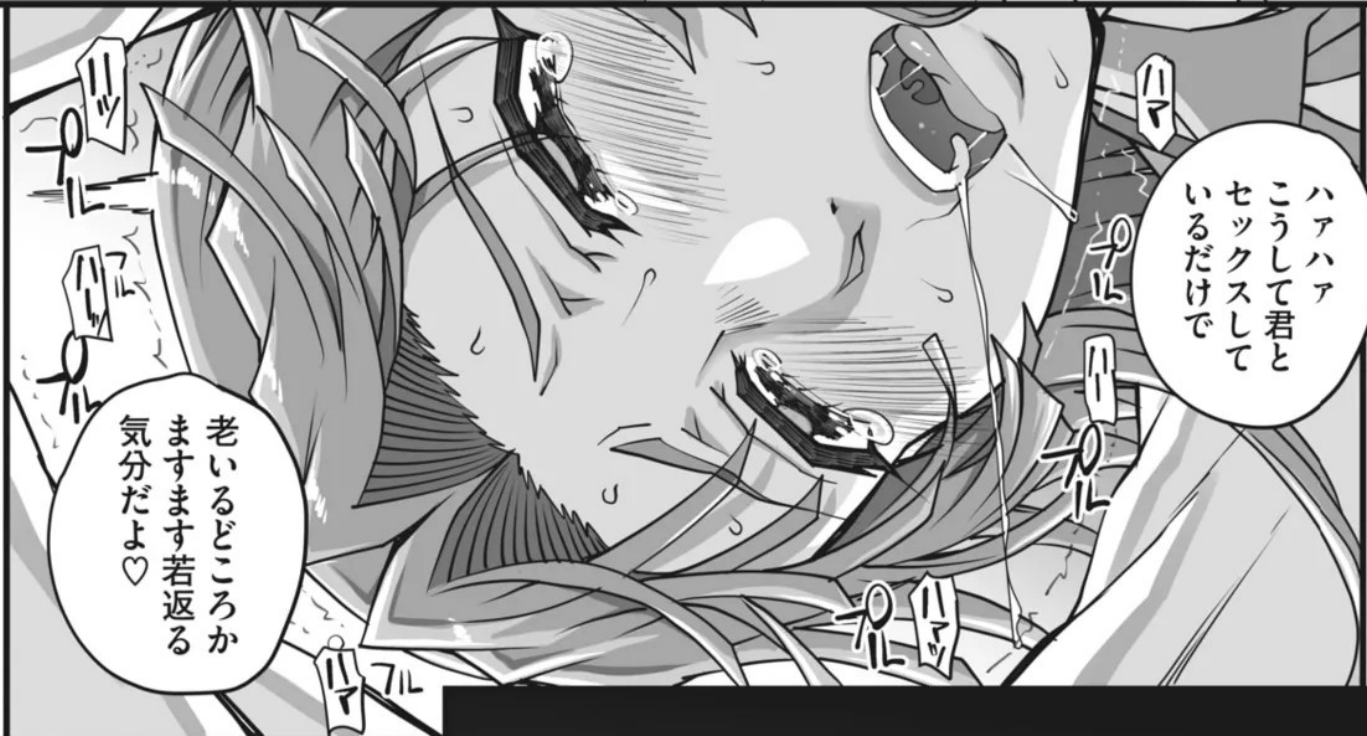
ウウッ
生徒の腔内^{なか}に
ゴム中出しッ

はあッ

んぐッ

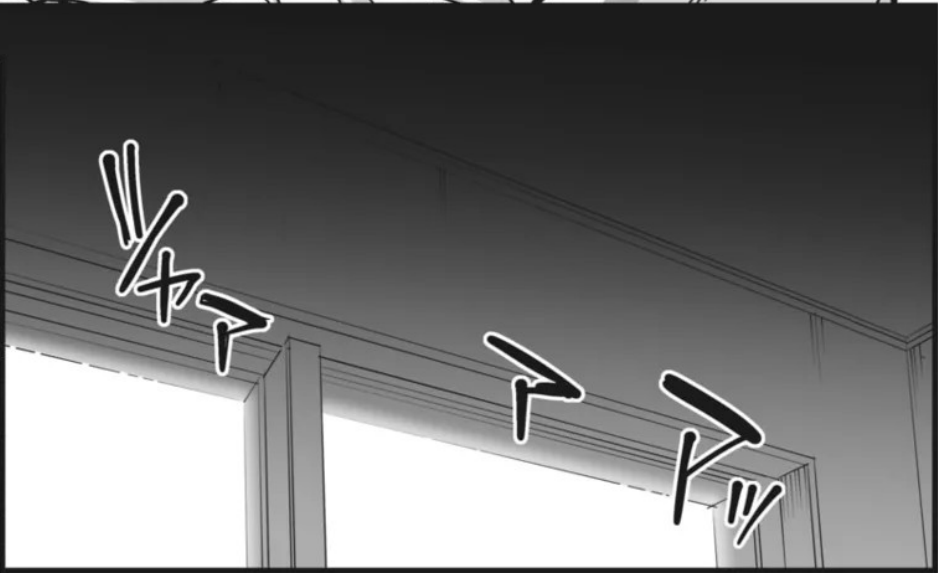
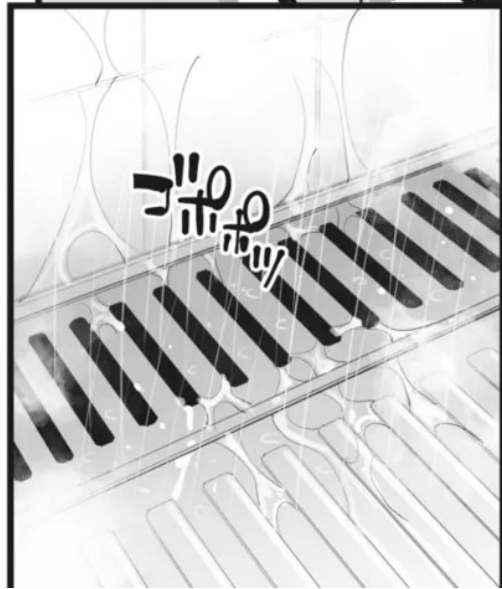
んッ

んんんッ



ハアハア
こうして君と
セックスして
いるだけで

老いるどころか
ますます若返る
気分だよ♡





ンあつなんだ!!
このヌルヌルした
ものはッ

やめろッンッ
塗り込むなあッ

ローションだよ
知らないかね

風俗などでは
一般的なプレイ
なのだがね♡

ふっ ふざけるな
ンッこの私を
娼婦扱いしてッ

そう毛嫌いする
ものではないよ
職業に貴賤はないと
習わなかったかい?

ッそんな意味で
言ったのではない
ッヤメ…ンああアッ



それでは
社会勉強の
一環として

職業体験…
してみようか♡

ダメだ
それだけはッ

イヤッ

ハハハ
挿入されると
思ったかね？

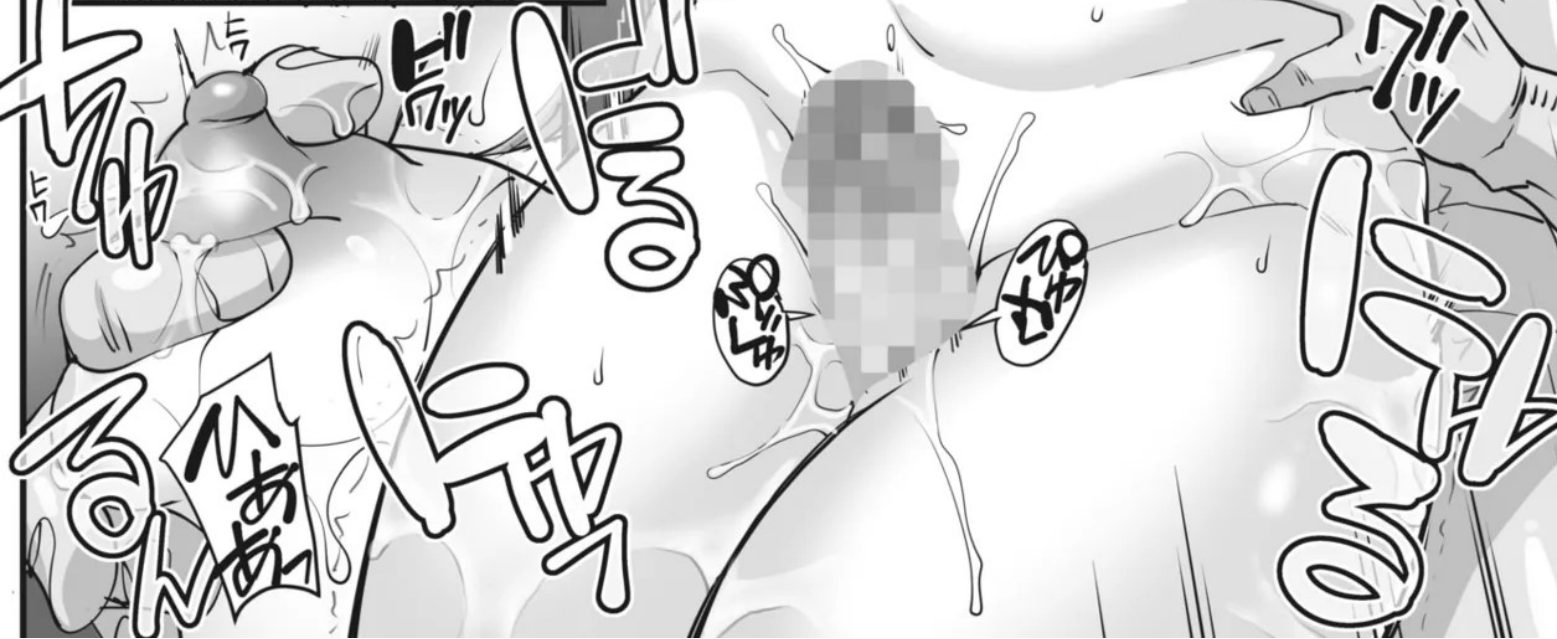
これは素股という
プレイだよ
またひとつ賢く
なれたね

ぐっ
キサマッ

ふくっ

やめっ…

やッ



どうだね
全身スルスルで
するプレイは

未体験の
感覚だろう？

ふううっ
ンッ
ダメッ

声が出ちゃっ…
ンッ
抑えきれなっ

ほほう
ガマン強い君が

こんなに
呆気なく声を
上げてしまう
とはな

どうやら
このプレイは
貴音くんと相性
が良好ようだ

ちがッ

ゴム越しとは
また別のよさが
あるだろう？

それにこうして
互いの粘膜同士を
こすりつけあうのは

どうかね

このままナマで
いつものようにして
みないかね

そんなの
ダメに決まって
なっ

まあまあ
貴音くん想像して
みたまえよ

外側だけで
これだけ
イイんだから

内側も
擦りあわせて
みたらどうなって
しまうか…

きっと
これまで以上の
気持ちよさだぞ

気になるだろう？
試してみよう
じゃないか

さあさあ
先っぽが挿入ったぞ
このまま…

ツッ





何してッ
そっちはちがつ
んググうッ



では
仕方ない…



ヒッ
ズッ
グッ



いや
抜い…てッ

ひぐッウ
くるしッ

前がだめなら
後ろの穴を使わせて
もらおうと思ってね

おや
お気に召さな
かったかな

ヒッ
ズッ
グッ

!?ッなにこの
引き抜かれる
感覚…ダメだっ

これはダメだっ
ダメになってしまっ
頭バ力になっちゃ…

ならこのまま
続行だ♡

だめッ
動かしちゃ

まっ

やっぱり
気に入ってたん
じゃないかね

ヒあッ

どうだい？
尻穴とはいえ

はじめての
生チンポの
味は♡

知るか
ンンンン♡

こっちでなら
妊娠する恐れも
ないし

そうか…
お尻なら妊娠
しない…

なにを
バカなっ
あッダメッ

だったら…
いつもみたいに

貴音くんも
好きなだけ
生セックスを
愉しめるぞ

気持ちよく
なっても…
いいのか







…今日は

危ないところ
だった…
あと少しで…



さすがに
二人とも

もう帰ってる
か…



…許さんぞ
あんな辱めを
私に…ンッ

大丈夫だ…ンッ
私は…ちゃんと

毒牙は少しずつ
乙女の心を
蝕んでいく!!

自分をコントロール
できている…ンッ
だから…ンンッ♡

学園長に連れられて海外に...

性 濁 併 七 吞 人

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報
はこちらが



夏庵 第4話

CARN

私は今
日本を離れ
とある南国に
来ている

オーイ貴音くん
こっちだこっち

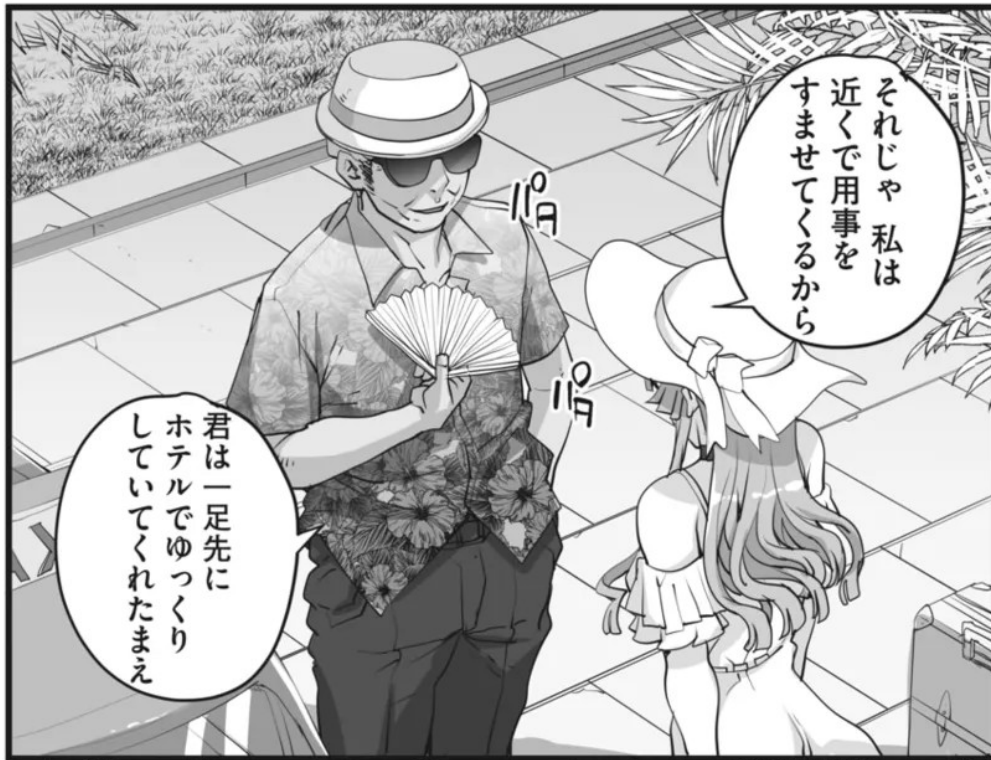
ほらしっかり
ついてこないと

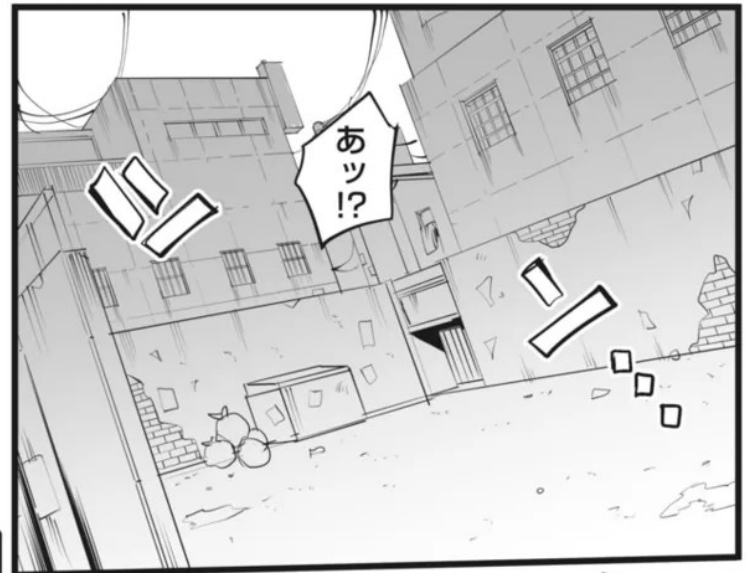
慣れない場所
なんだから
あつという間に
はぐれてしまうぞ

この男の
愛人...として

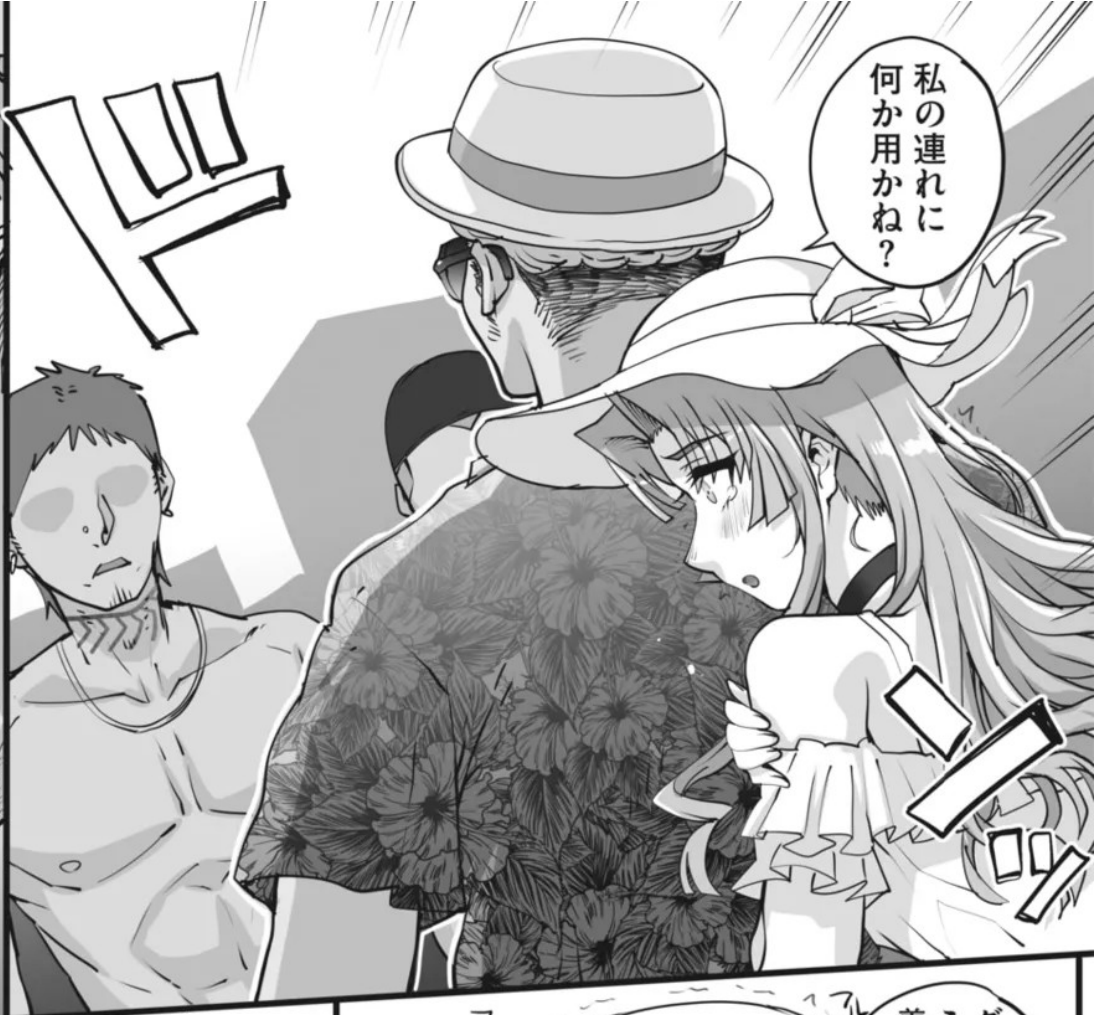
なうに
タクシーに乗れば
ホテルまですぐさ
さあ乗ろう

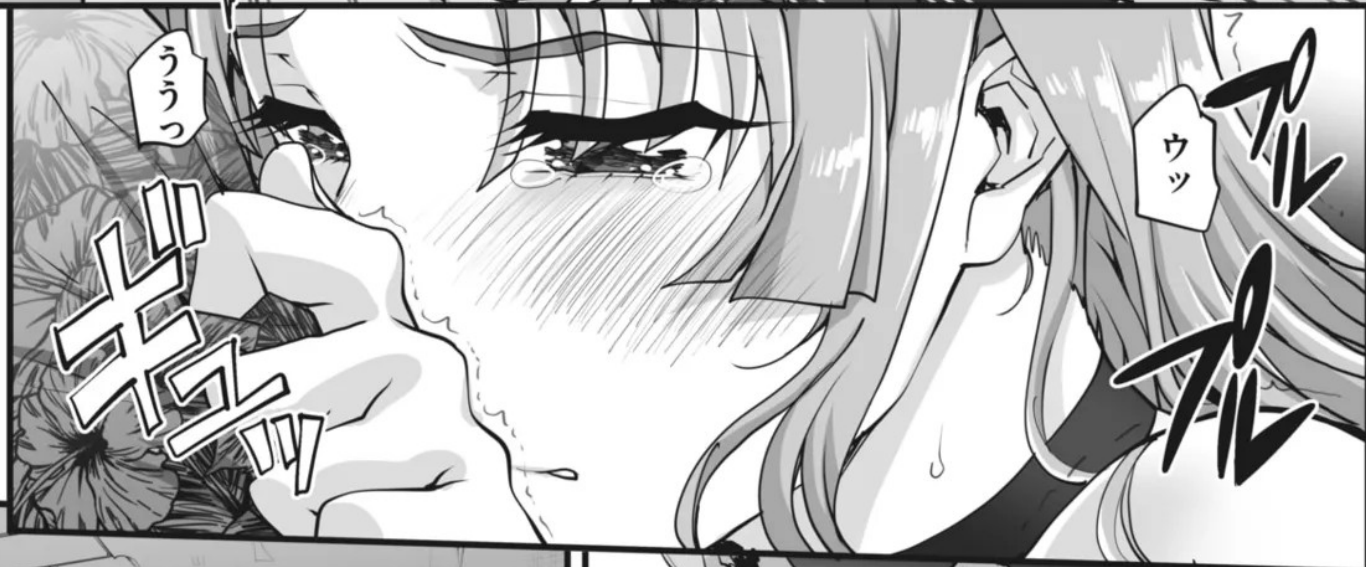
オッ
ッ

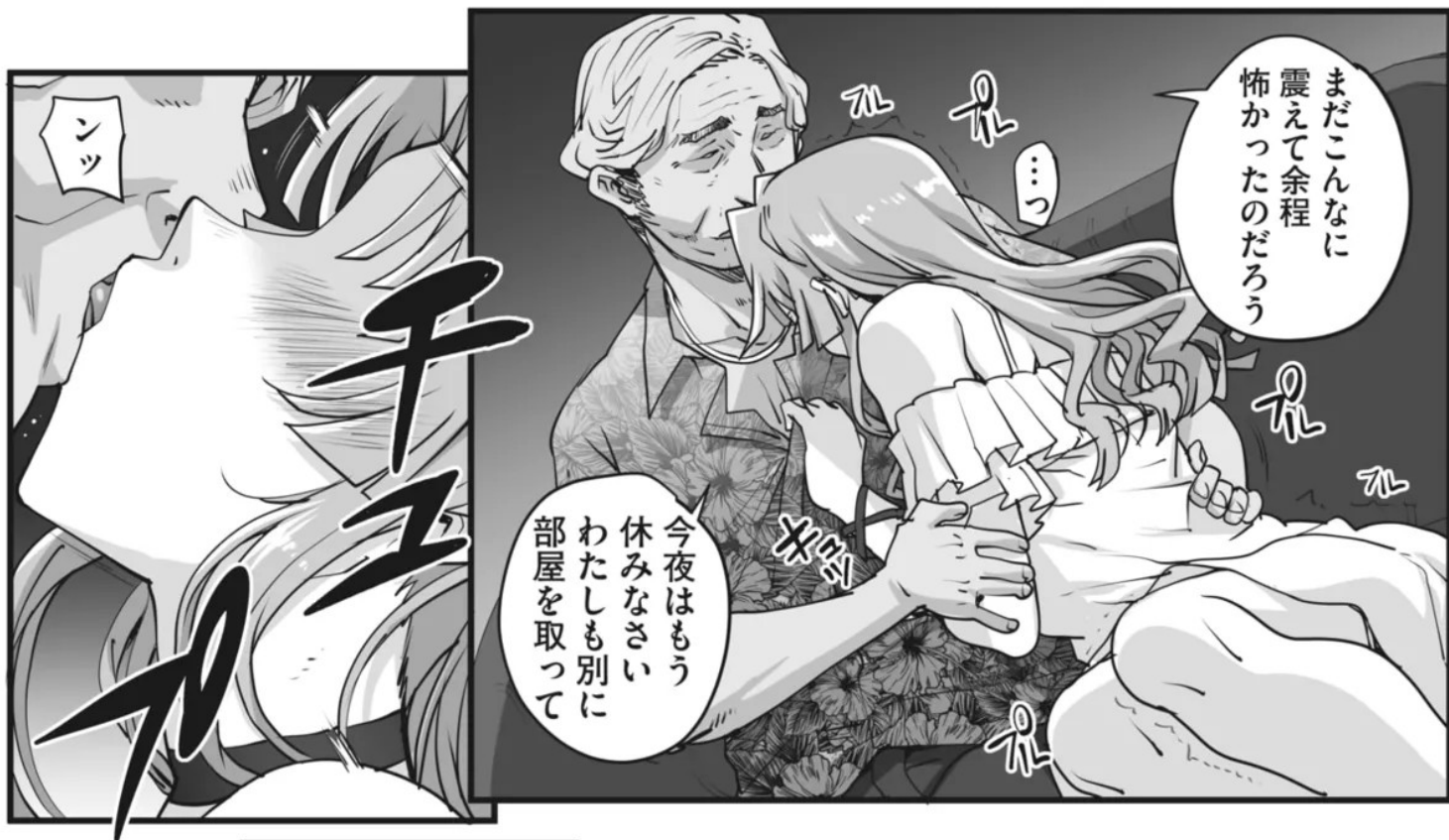
















ちが…わたしが
悪くて…んっ

本当に
すまない
貴音…



今日は私のせいで
怖い思いを
させてしまったね



ひああッ!?
耳ダメえっ

これまでのことも
謝罪させてほしい

思えばこれまで
君にはひどいことを
たくさんしてきて
しまったね





名残惜しいが
今日のところは
ここまでで…



いろいろ
あつてゴムを
まだ買って
いなかった

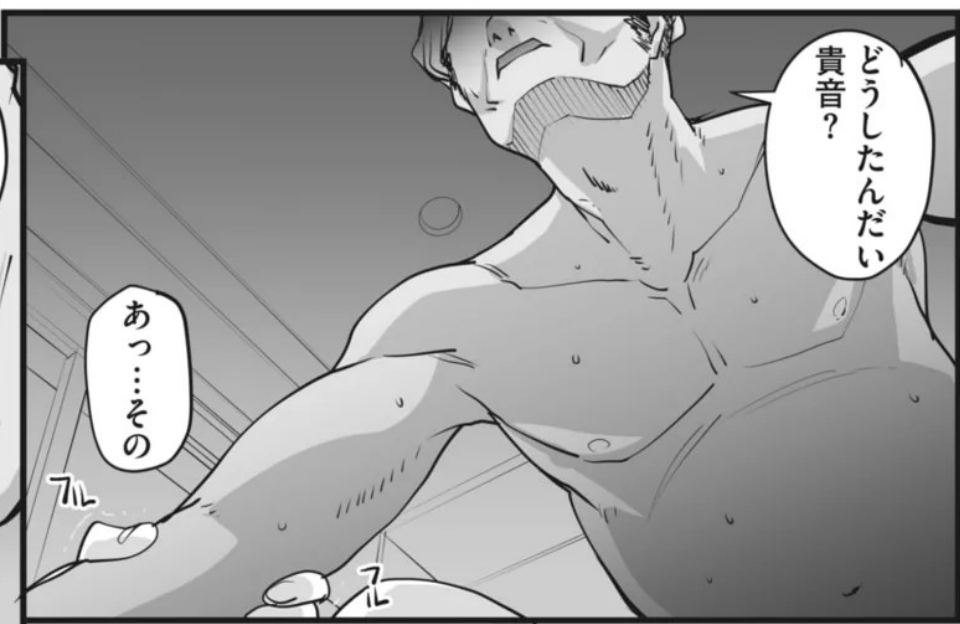


しまった…



いい…から

何がかね？



どうしたんだい
貴音？

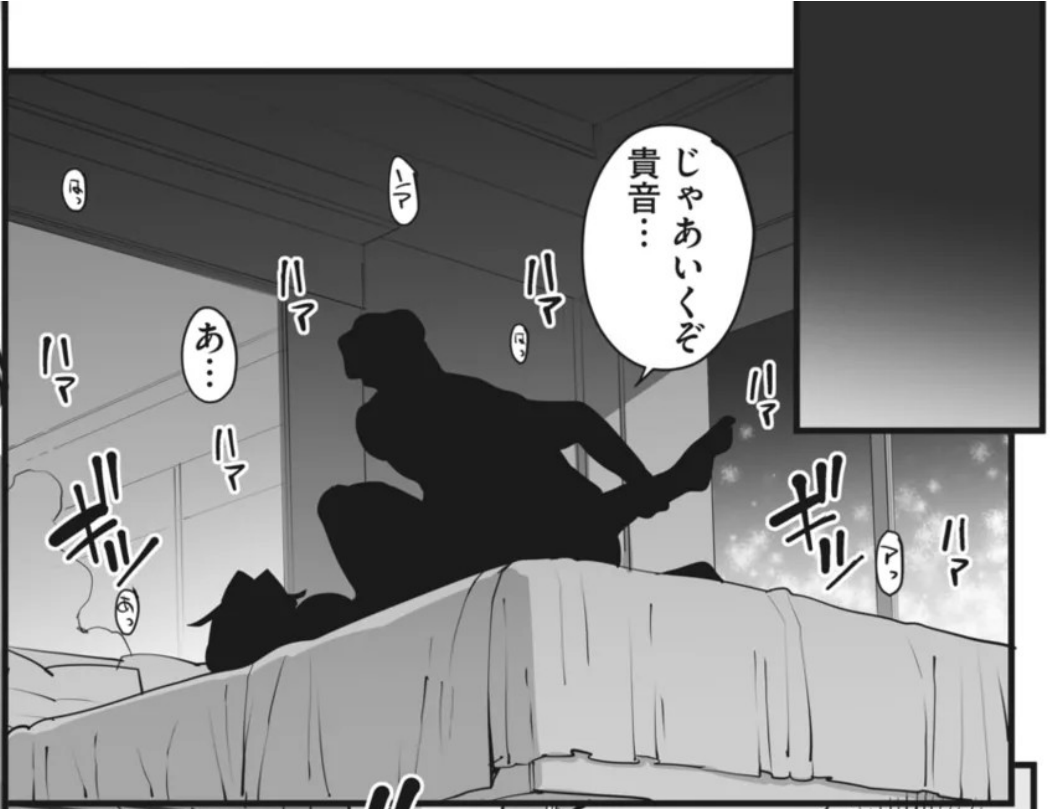
あつ…その



だから…その

今日は…
いい…から

大丈夫な日…
だから



じゃあいくぞ
貴音...

あ...

あっ♡

あ...ッ
挿入...
なこれえっ

なんでえ!?
ゴムがないだけ
なのにい

ゴム越しと
全然ちがうんっ

これまで
何度もして
きたことなのに

こんなに
脈が直に
伝わって

火傷しそうな
くらい...ッ

それに...
すごく熱いッ



わたしは
何をして
いるんだ…

体は汚されても
心だけは…って

そう思って
ずっと…ずっと
守ってきたのに…

もう…もう
大事なもの
ぜんぶ…

この男にぜんぶ
ゆるしちゃったあ





いやらしく
自分から
腰を振って

皆の模範となる
生徒会長なのにつ

こんな最低な
男のモノを

避妊もしないで
啜えこんでッ

まだ学生
なのにつ

安全日だなんて
嘘までついて...

：赤ちゃんが
できるかも
しれない

アブないこと
しちゃってる
のにッ



いいよ
貴音…最高だ

君は私がこれまで
抱いてきたなかで
最高の女だ

少し
褒められた
だけで

全部どうでも
よくなつて
この男に

わたしで
キモチよくなつて
欲しいってッ

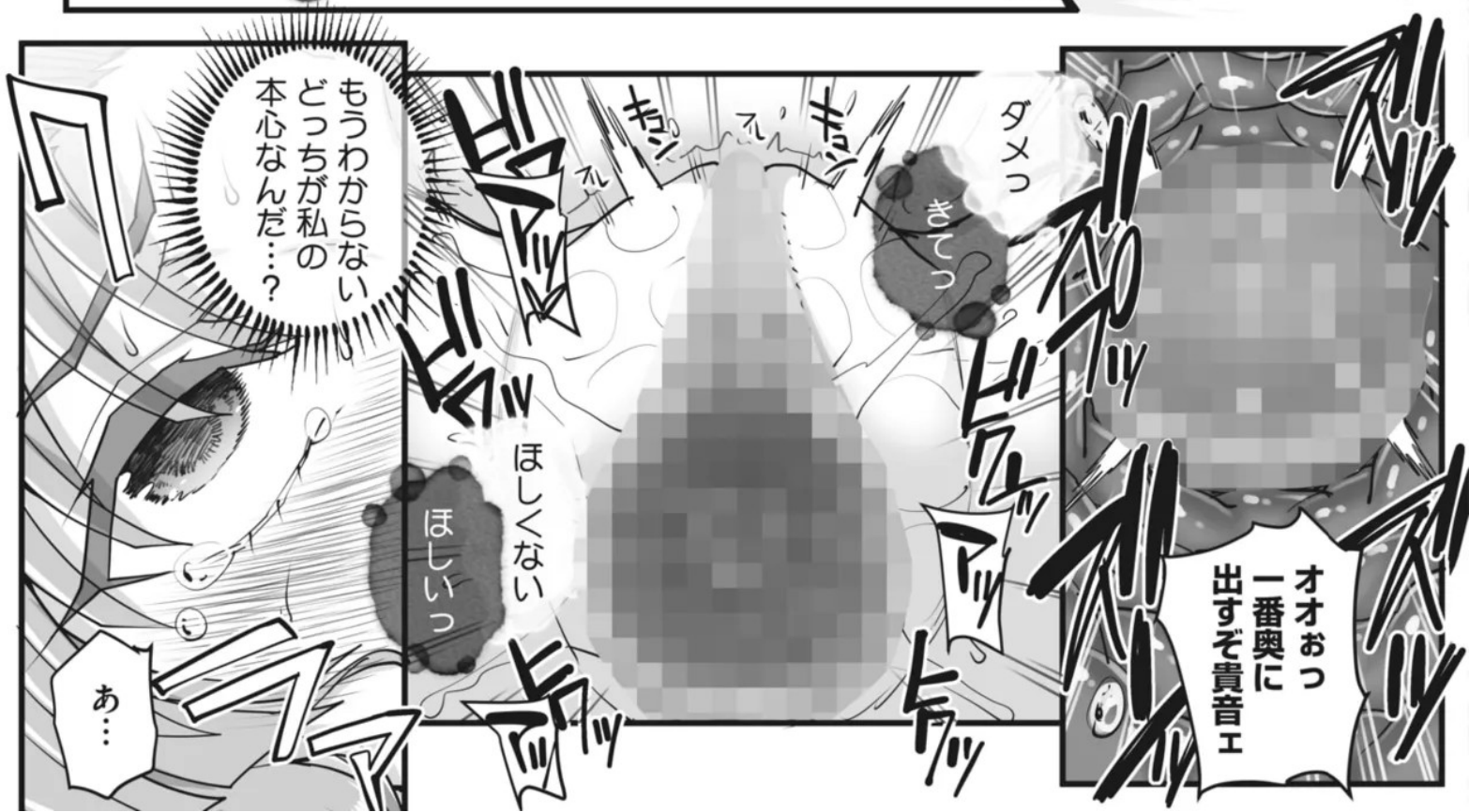
それしか頭に
なくなつて…

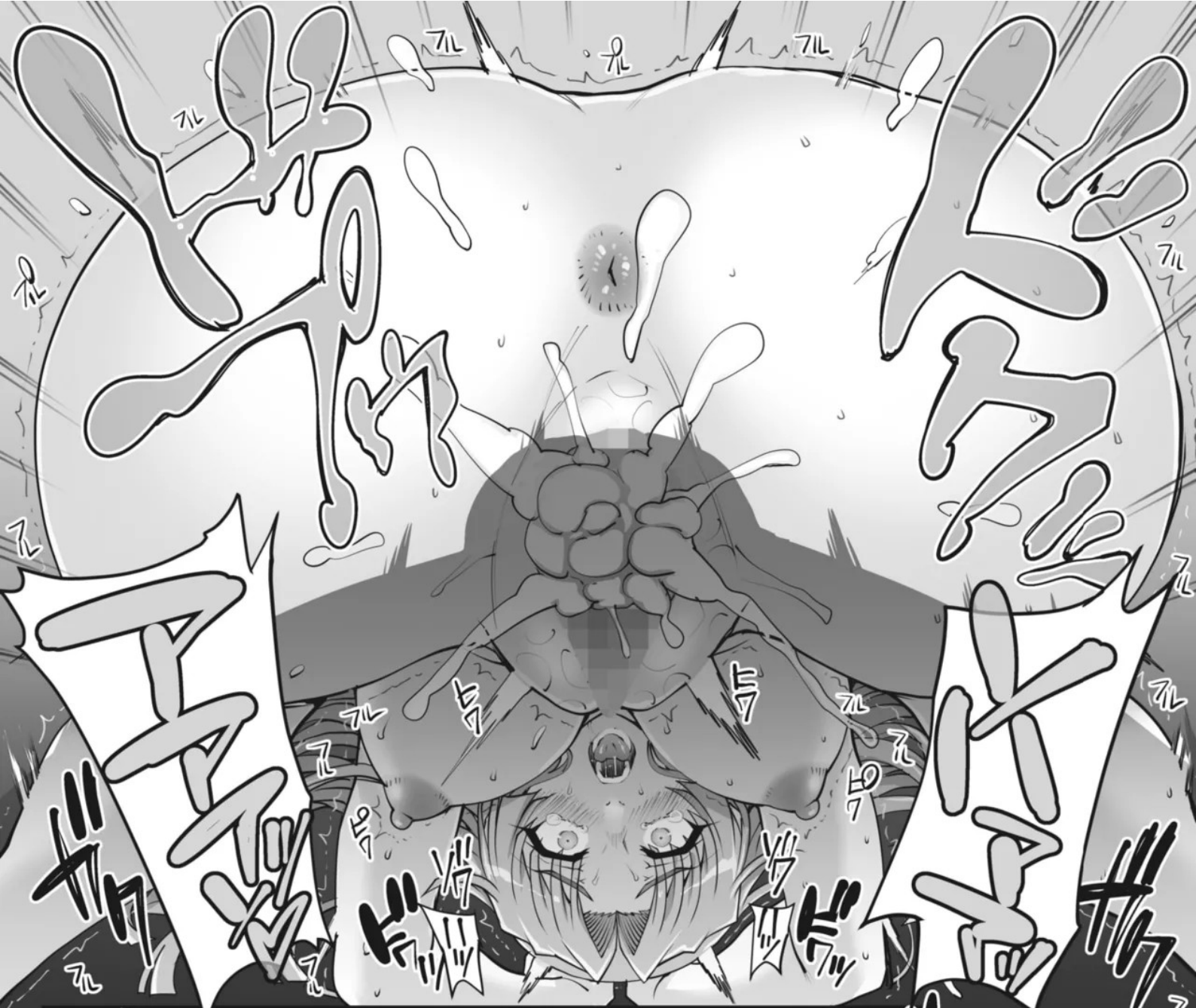
なんて淫らで
ふしだらで醜い…

そうか
これが…

女の顔か…









もう…だめ
かんがえるの
つかれたよ…

これでわたしが
どれだけ君のことを
大切に想ってるか

もういいや…

きもちいいの
だけでいいや

理解してくれたな
貴音♡



この娘はまだ
調教中だ
バカもんっ

危うく台無し
になるところ
だったぞ



また日本から
商品連れてきたん
じゃないの？

迷ってると
思ったから店まで
連れてってやろうと
してたのに



どうしたの
社長？

その娘もいずれ
出荷してくれる
んだよね？

社長が連れてくる
商品は金持ち連中に
大好評だから

店の方も
大繁盛だよ
それに...

お〜ゴメンね
社長つつい

吊り橋効果で完墮ち！

君がかわいいから
こんな
出してしまったよ

...もうっ
見せるな
ばかあ♡

払下げてやるから
それまで待つんだな

貴音ほら
見てごらん♡

いつものように
わたしが
遊び飽きたら

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらが♡



千恋

千恋

ン…

学園長に身を委ねてしまった…



第 5 話

夏庵
CARN

ズキッ

わたし…

どうして
こんな
ところに…

あっ…

あれ…

ムクッ

ここは？

そうだ…ッ

理事長の海外視察に
同行して
不正の証拠を
掴もうとして

でも初日に
あんなことが
あって…

…それで
気分が昂って
勢いでああなって
しまつて…

そのあとは
外出もしないで
ずっと部屋で
セックスして…

疲れたら
泥のように
眠つて…

起きて
別のことを
しても

いつの間にか
またセックス
してしまつていて



明日にはもう
帰国だというのに

私は毎日
何をしているんだ



疲れて眠るまで
また
セックスして

起きたらまた
セックスしての
繰り返し…



せっかく南国に
来たのだしな

?

イイ所が
あるんだよ
貴音♡



え?
どこに

すぐ
出かけるから
準備をしないさい



おや
起きたのかい



イイ
ところって…

プライベート
ビーチか…っ



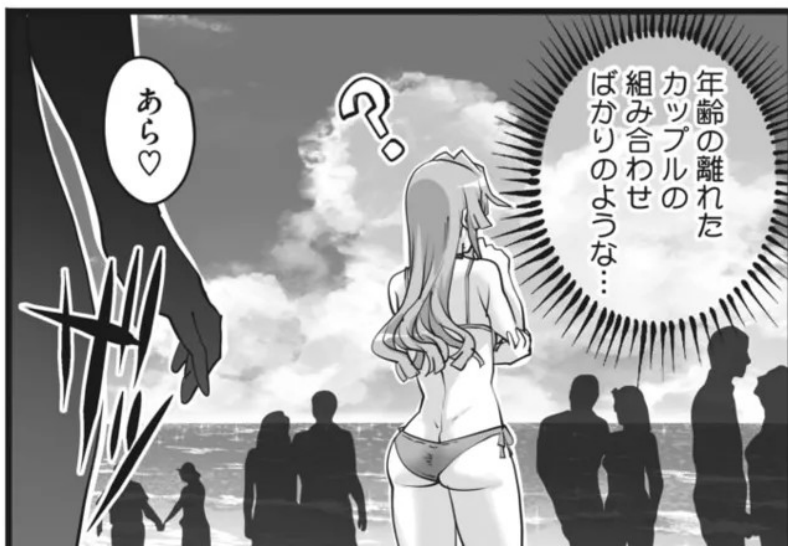
プライベートビーチ
だけあって
人は少ないようだが
この客層…



どんな卑猥な
ところに連れて
いかれるのか
ハラハラさせて…ッ

HAHAHA!

受付してくる
から少々待って
いてくれたまえ



あら♡

?

年齢の離れた
カップルの
組み合わせ
ばかりのような…



しかし…
なんだろう？

チン







ふう…



カクテル



ヒッ
ツツ

ひゃん



それなりに
いい連休を
すごせたと思…

こうして最後に
バカンスも
楽しめたことだし

海風が
気持ちいいな

はあ…
ギ



いろいろあったが…
結果としてみれば

サア
サア



ババカあツ
何して…
ダメだツ

こんな
ところで
いきなりッ



ヒあつ!?
だめえツ



なっ何を
考えてるんだ



時と場所を
考えろツ

こんな
人前でッ

ふふふ
君の方こそ
注意力が散漫に
なってるんじや
ないかね



何を
バカなッ
えツ!?

ほら…♡
見てごらん



みんなして
なんでッ!?

なっ!?
なんてっ
どうしてッ



なっ!? カッ
カップル
だとッ

カップル同士
ならね♡

ここでは
自由に好きな
ことができる
のだよ



ここはラバーズビーチ
という会員制の
プライベートビーチさ

ここに来るときに
話していた娘
じゃないかね？

ウソッ…この声
凜子さん？

んオっおっ♡
奥うっ♡あっ♡
赤ちゃんのお部屋

そんなに叩いたら
赤ちゃん♡んうっ♡
起きちゃうっ♡

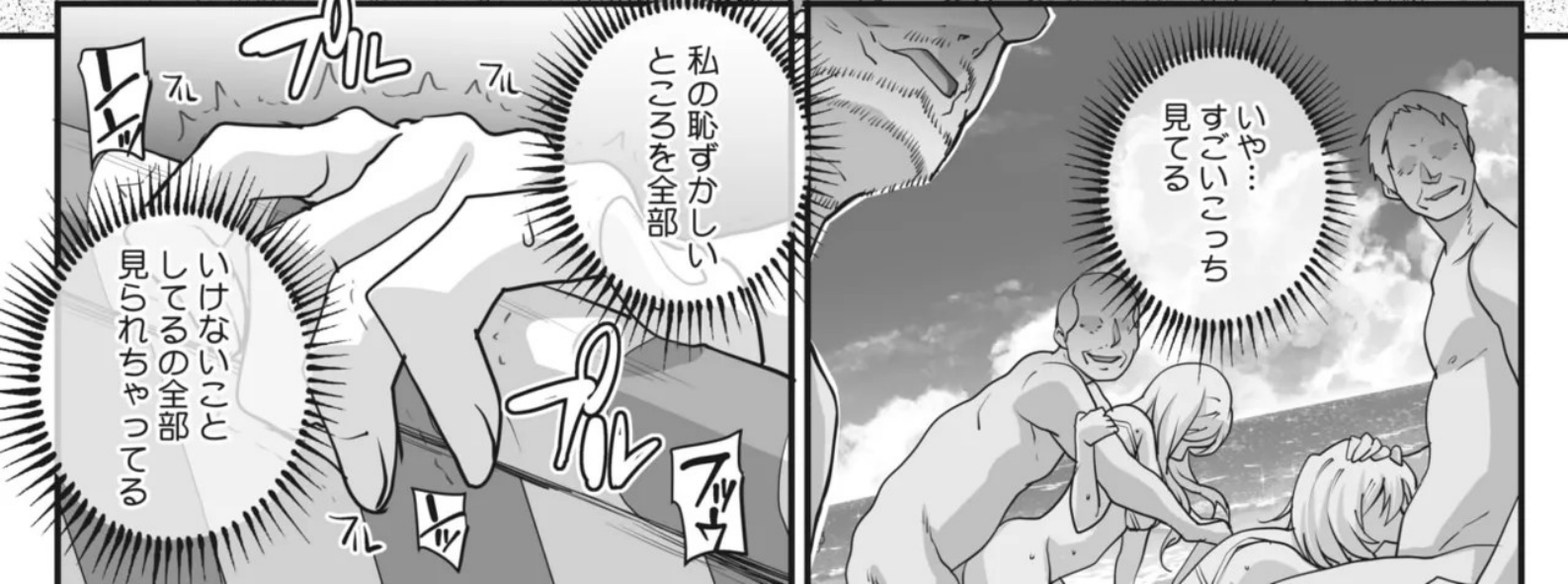
そんなハズない
だってあんなに
お腹が大きくて…

ッ!?

ママのミルクより
先に精子の味
赤ちゃんが
おほえちゃうっ♡

んほおッ♡おっ♡
おっぱいだめえ♡







貴音
まわりを気に
しすぎるのは
イカンなあ



そんなっ
あつ 無理い
ああっん



私との
セックスに集中
しなさいっ♡

んあっ♡
まってえ
そんなことッ

ダメ
ダメ
♡





オっ♡
だめっアっ♡

あつダメ
これえっ



わたしもだよっ
一緒にいくところを
みんなに見て
もらおうなっ

オッわかるよ♡
もうイキそう
なんだな貴音♡



あつ…あ♡
みんなに
見られてる…

わたしが
種付け…
されてる♡♡♡

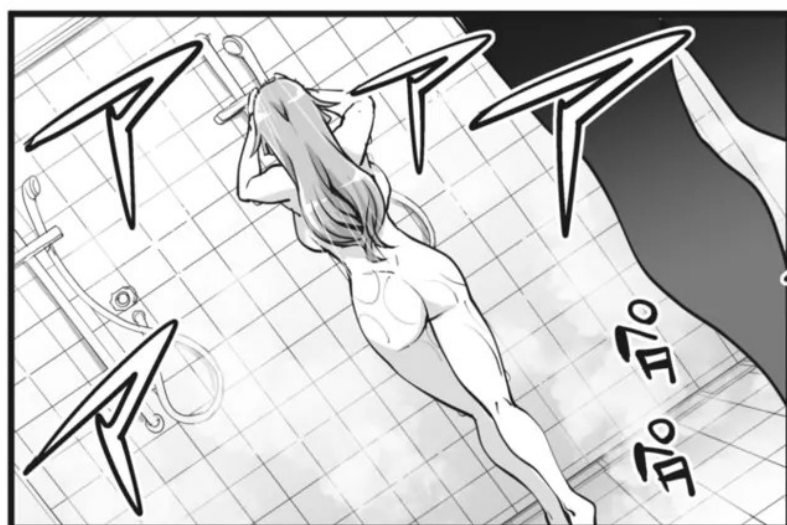
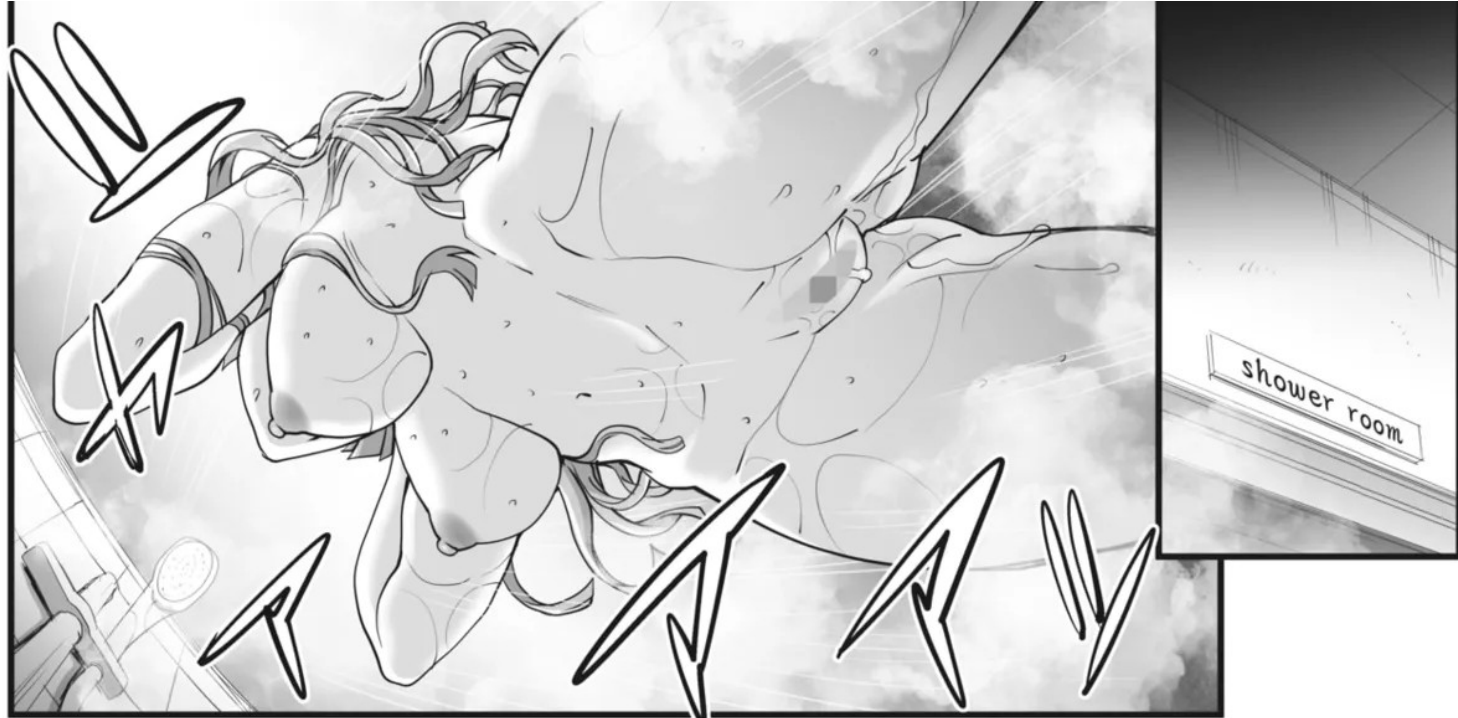
他の人にいっぱい
見られちゃってる

死にたいほど
恥ずかしいハズ
なのに…

なんでえ…
見られてるの
キモチいい♡

もっと…
もっと見てエ♡
いやらしい
わたしのこと

もっと…
キモチよく
なりたい…





ううっ

カアア

わたしのことも
見てたでしょ
お互い様よ♡



やめて下さい
恥ずかしい



だと思った♡
初心でかわいい
なあって



ヒアっ!?

あなた
まだでしょ?

まっまだって
何が...

ふふふ
わかるでしょ?



それに...

ツ!?

ツ!?

ツ!?



まだって…
なんですかっ!!
あり得ませんっ…
そんなことっ

あら♡
わたしには
そうなりたがってる
ように見えたけど

はあ!?



なっ
何をバカなことをっ
離れてくださっ
あつ

わたしのこと
見てたでしょ?
不幸そうに
見えたかしら?

気持ちいい
セックスで妊娠
したいって思うのは
自然なことよ

ちよつ
だめッ

恐れるような
ことじゃないわ

キヤッ

ふうッ



女の子の
カラダはね

そういう風に
できているの♡



学園長の魔の手から逃げれるのか?



連休から
明けて…

気のせい
かな…?

キラ

たかね
貴音会長の
雰囲気か
変わったような…

ふう…

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼



ん?

何もない学生生活を取り戻せるのか



第6話
夏庵
CARN

凛々しくて
美しいのはいつも
通りなんだけど

どうした
小林?

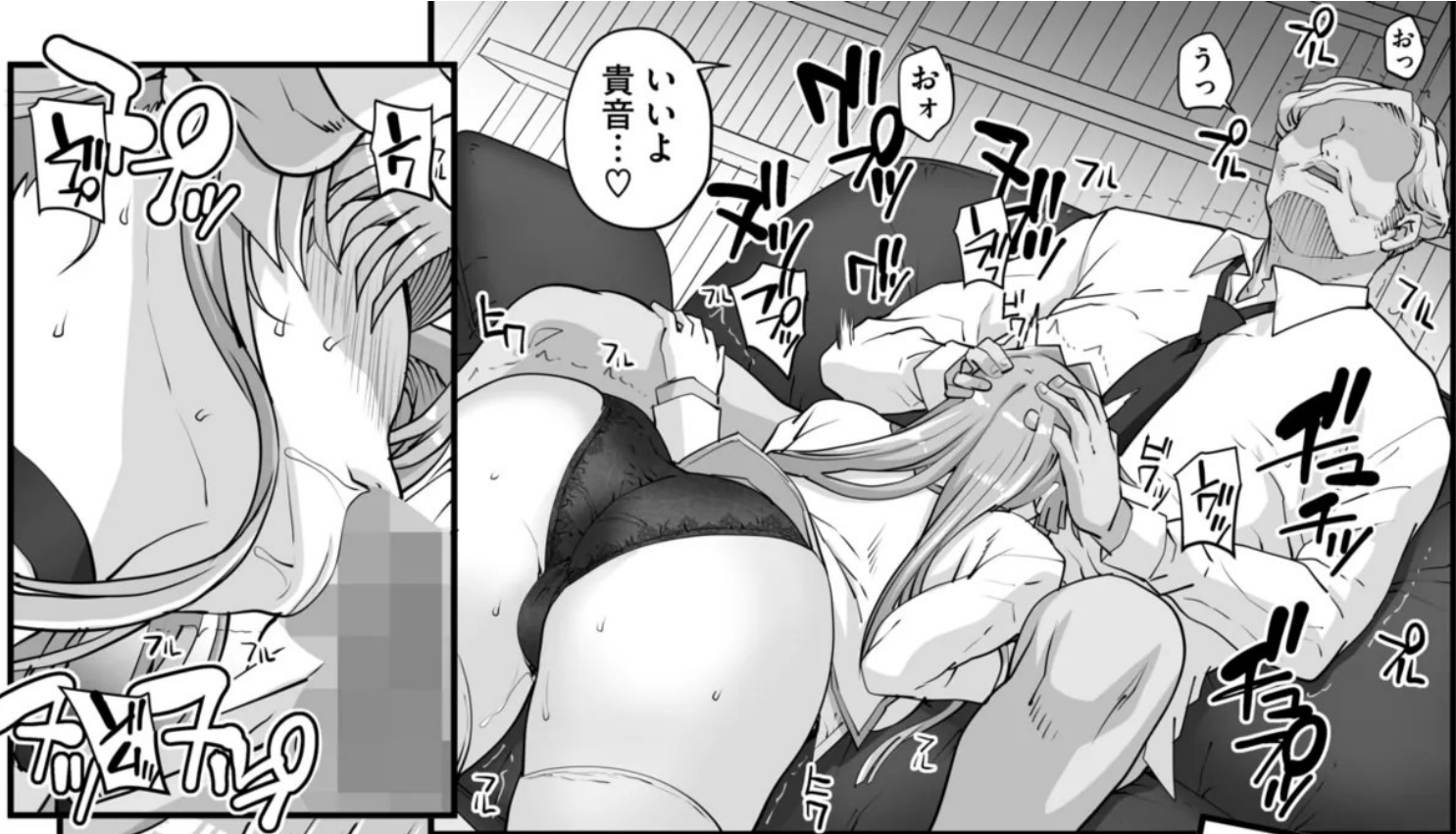
だけど…
なんだか…

カアアアッ

おせ

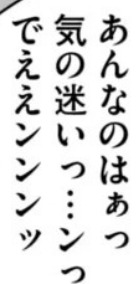
おせ

いっイエツ
なんでも
ないです!!



旅行のときは
ずっとナマで
してたんだし
いまさら...

オクチで
ゴムつけるのも
上達したね
貴音





これ
生徒会室の…

ちなみに
録画じゃなくて
ライブ映像だよ

この外道っ

こうやって
いつも覗いて
いたのかっ

卑怯者っ
覗き魔ッ

ゴメンゴメン
でも今はわたしより
向こうを気にした
方がいいと思うよ

ちようどイイ
タイミングに
なりそうだ

ッ
話を逸ら…

何バカなこと
言ってるん
ですか!?
センパイっ

よかれと思って
行動して結局
足をひっぱって

なにか行動
しても裏目に
出てばっかだし

やっぱり俺…
生徒会
辞めた方が…

わたしはっ
お前のそんな…
ひたむきな
こころが…っ

そんなことないっ
自分のことを
そんな風に…っ

そうか…
私は本当にバカだ

こんな状況に
なってる…

自分の
本当の気持ちに
気付くなんて

小林…っ
わたしはずっと
お前のことが好…

そんなこと
ありませんっ



それって
センパイの
いいところじゃ
ないですかっ

自分のこと
そんな風に
卑下するのは
ダメですっ



そんな
センパイの
こと…っ

わたしっ
わたしっ

ぼたん
ちゃん…？



オヤオヤ♡
どうやら

…え

あっちは
イイ雰囲気
なってる
みたいだね



ひんじゅ

フフ...

アハハ...

残って
なかったんだ...



じゃあもう
いつか
...私なんか

もう
どうなっ
ちゃって...

自分の
本当の気持ちに
気付いたのに...

おおッ
イクッ

イクぞ
貴音ッ



イクッ

射精するッ

こいつとの
セックスが

こんなに
キモチいいって
感じちゃってるん
だもん...

ふう...
おや?

ハッ



自分の都合を
押し付けてくる
現実をね…

ハア

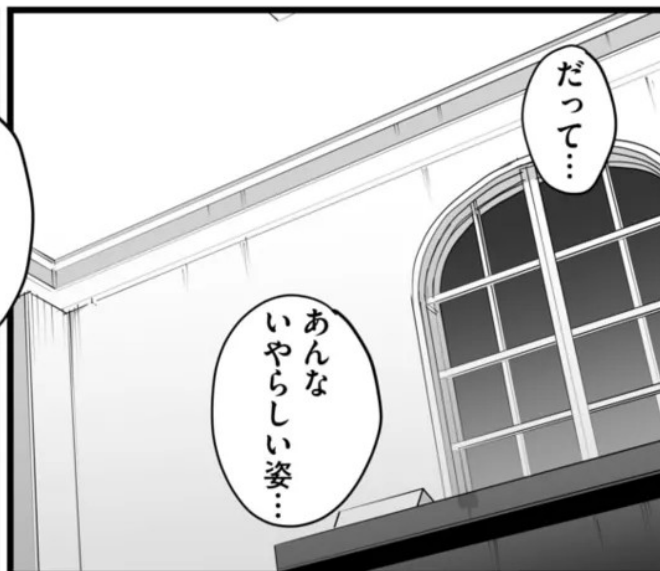
……

その結果…こうして
君一人だけ割を
食うことになる

馬鹿らしいとは思わんかね？











あ♡
んあつアつ
ヤダ…なんで
届かないっ♡

お前の
チ○ポじゃ
届かないっ♡

イチバン気持ち
いいとこまで
ぜんぜん届か
ないじゃないかっ♡



ガンバしつ
小林っ
お前はやれば
できる男だっ♡

もっと
ガンバしっ♡

アイツのチ○ポに
負けたままで
いいのかっ♡

オマエので
上書き
してみせろっ♡



知らなかった…

ずっと真面目に
生きることが
正しいことと
信じてきたから…

ダメダメ♡
まだ射精しちゃ
ダメだっんっ

ソコじゃ
届かないぞ♡

男の子だろ♡
ガマンしろ♡

…女の子の
ナカにナマで
イっちゃうのが

どれだけ
無責任なことか
わかってるのか？

責任感強い
オマエなら
わかってるよな♡

…でもこのままじゃ
もう先にアイツの
精子がたくさん
溜まってるから

オマエの精子
負けちゃうぞ…

知りたく
なかった…

…先に
お前の
…れば…

今ならまだ
間に合うかも
しれない…

悪いことが…
こんなに…
キモチいいこと
だったなんて…

いいのか小林…?
このままわたし
がアイツに
孕まされても…

お前がここで
ガンバンなきや
絶対に孕まされ
ちゃうんだぞ♡

わたしの最後の
初めてまでアイツに
盗られて
くやしくないのか♡

そつた♡
イイぞっ
しつかり
押さえてっけ

そのまま
イチバン奥でっ♡
あっ…アアっ♡



教えて
あげたいんだっ

イイぞ♡
そのまま♡

大切な
お前たち
だから…

イチバン
奥まで
届けてっ♡

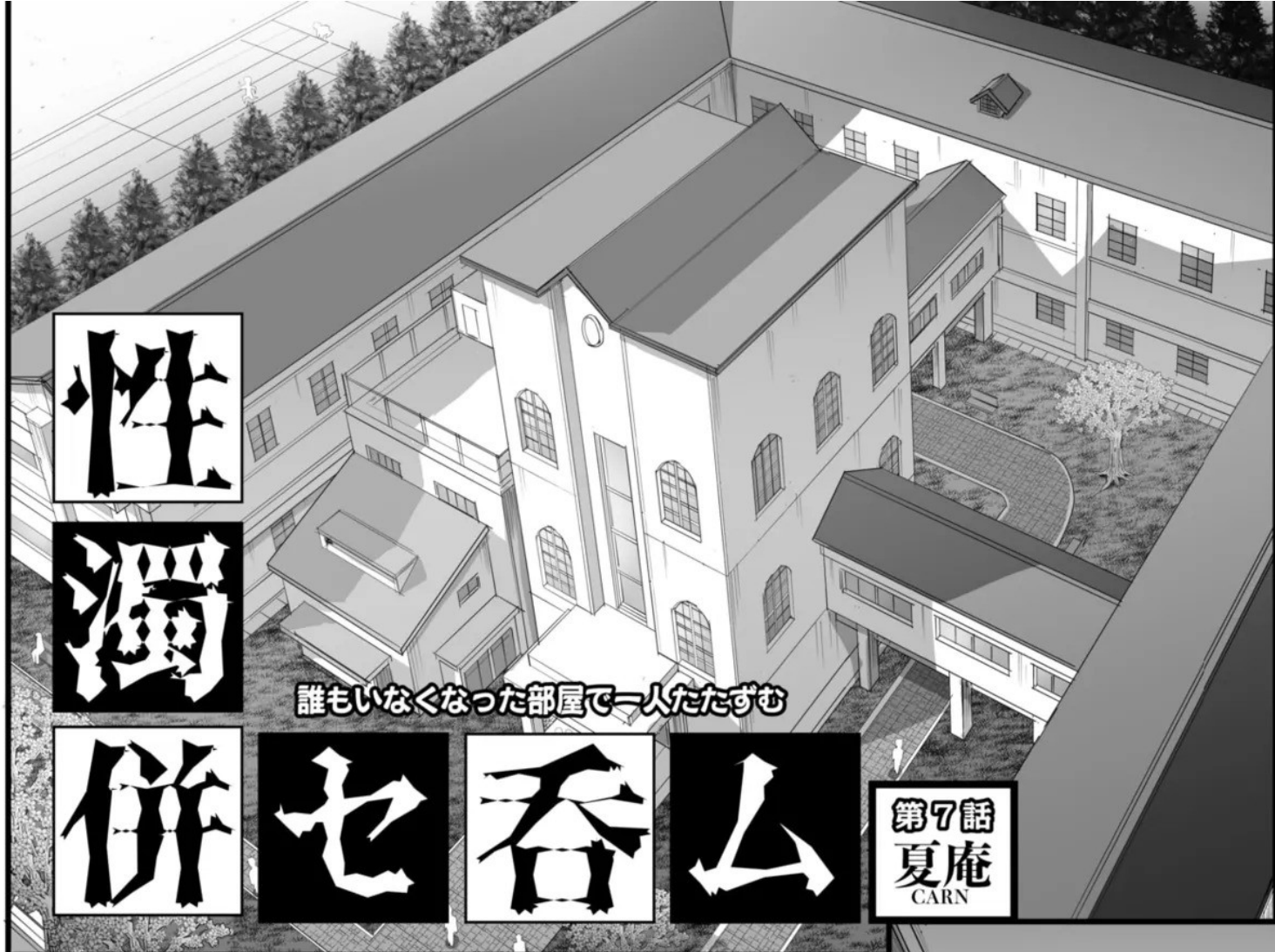
だから…
わたしと一緒に

いっぱい
だせたな
こばやし♡

まだまだ
できるよな？
若いんだし

キモチいいから♡
わるいこと
しような♡

心碎けて闇に染まる♡



性

濁

餅

セ

吞

ム

誰もいなくなった部屋で一人たたずむ

第7話
夏庵
CARN

Check!!
著者掲載
バックナンバー
※単行本情報は
こちらから▼



この部屋も
静かになっ
ちやったな…

ギッ



ふう…



ギッ

生徒会長

素晴らしい
実績と評価を
残して

たかね
貴音会長は
突然休学を発表し
生徒会長を辞し
海外留学へ

ぼたんちゃんも
家の都合で
休学してしまった
そうだし



ただ我武者羅に
やればいいって
もんじゃないん
だよなあ

…会長が
いなくなつて
わかつたけど

これが
清濁併せ呑むって
ことなのか…

会長が
帰ってきたら

ガッ

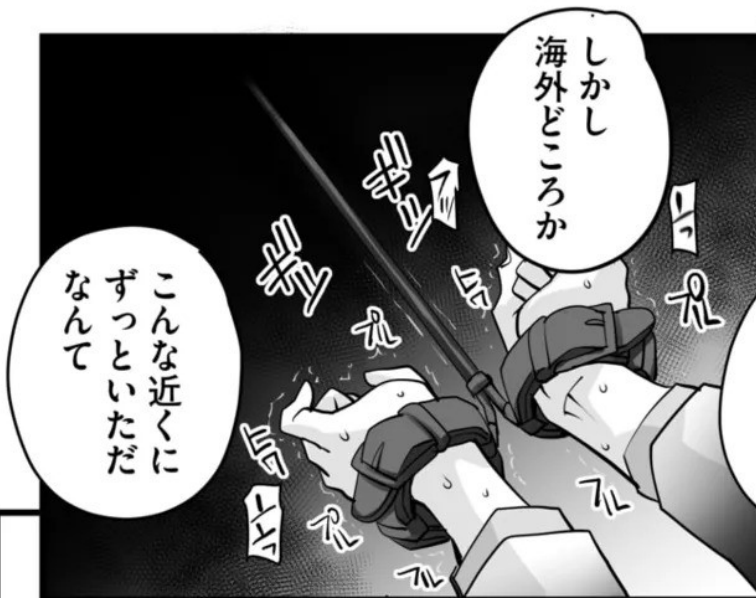
そういうことも
いろいろ聞いて
みたいな…



きっと会長なら
新しい場所でも
羽ばたいて

もっと大きく
成長して帰って
きてくれる







今日のノルマが
まだ達成できて
ないぞッ

もつと気合い
入れて
搾り出せッ

もう搾らない
でえッんひい

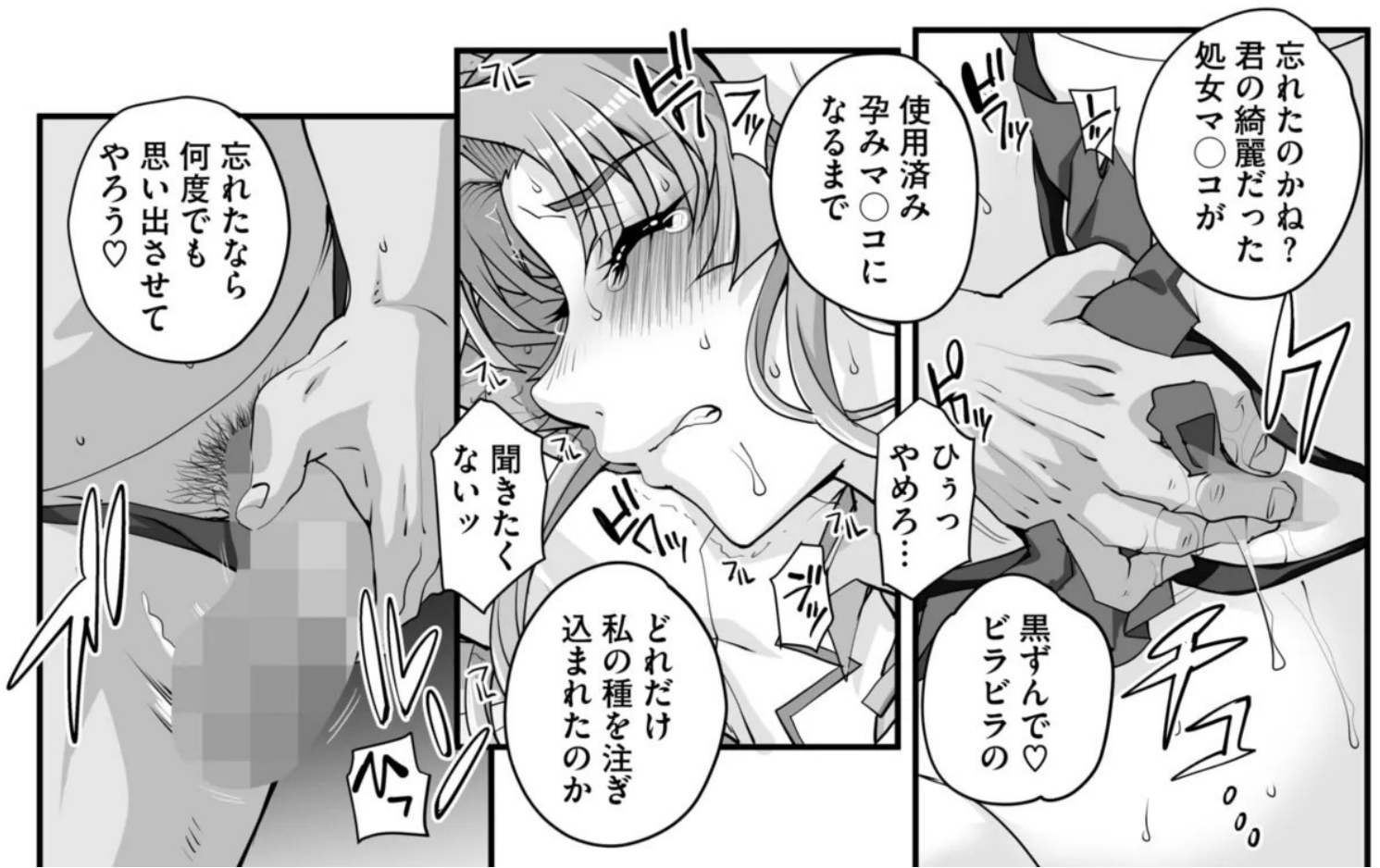
今の君の姿を
見れば…小僧の
淡い片思いなど

粉々に碎けて
しまうだろうな

バカらしいっ
こんなもの

単なる
生理現象…だ









そんなに
私の子を産み
たかったのかね？

んん？ ホレ♡
観念して誰の種で
孕んだのか
認めれば

ラクに
なれるぞ♡



お前みたいなの
年老りの…精子
なんかよりっ

ンっ 若い
小林のほうが

ずっとずっと
元気…だったた
んだからあつ



負けるわけッ
ンっ ないんだあ

やれやれ
クチの減らない
小娘だ

…だったら

え…？

賭けをしよう
じゃないか

ンっ 賭けだと
バカバかしいッ

そうやって
何度も
騙されると
思ったら…

万が一…
あの小僧の
種だったなら

君にも
彼にも
今後一切

手を出さない
と約束しよう

本当に？
いやっウソに
決まってる

疑っている
ようだが

こいつが
そんな取引
守るわけ

他の雄の種で
孕んだ女には
興味がなくてね

だが…もし
わたしの種
だったなら…

一生わたしの
メスとして
使い潰してやる

二度と
まっとうな道を
歩めるなどと

冗談じゃ
ないッ

思えなくなる
くらい
徹底的になっ



まだ
学生だったのに
子供まで
孕まされて...

毎日乳首が
腫れあがるまで
母乳を搾られ

終わりに
ならないッ!?

必死になって
この子を産んだ
としても

妊娠して…

ふー人も
産んであげ
たんだからあ

も…もう
十分でしょ？

もう許し…
んぐうつ
ダメえ♡

産まされて…

ひぐうッ!?
産まれて
こないでえ

産んだら
また妊娠
させられるうつ

お願いイッ
出てこないでえ

そんな地獄が
一生続くのッ!?

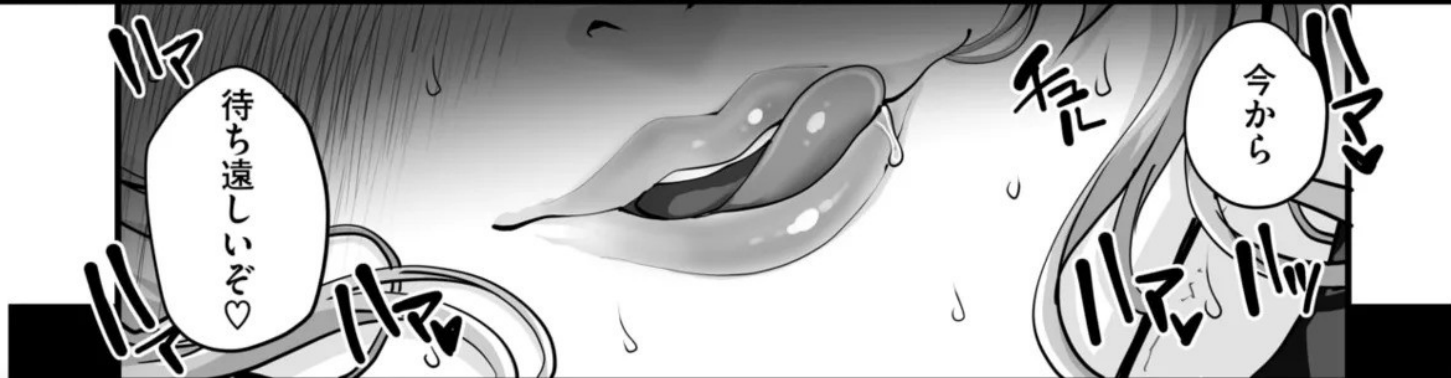
そんなつ

そんなつ

そんなの…ッ

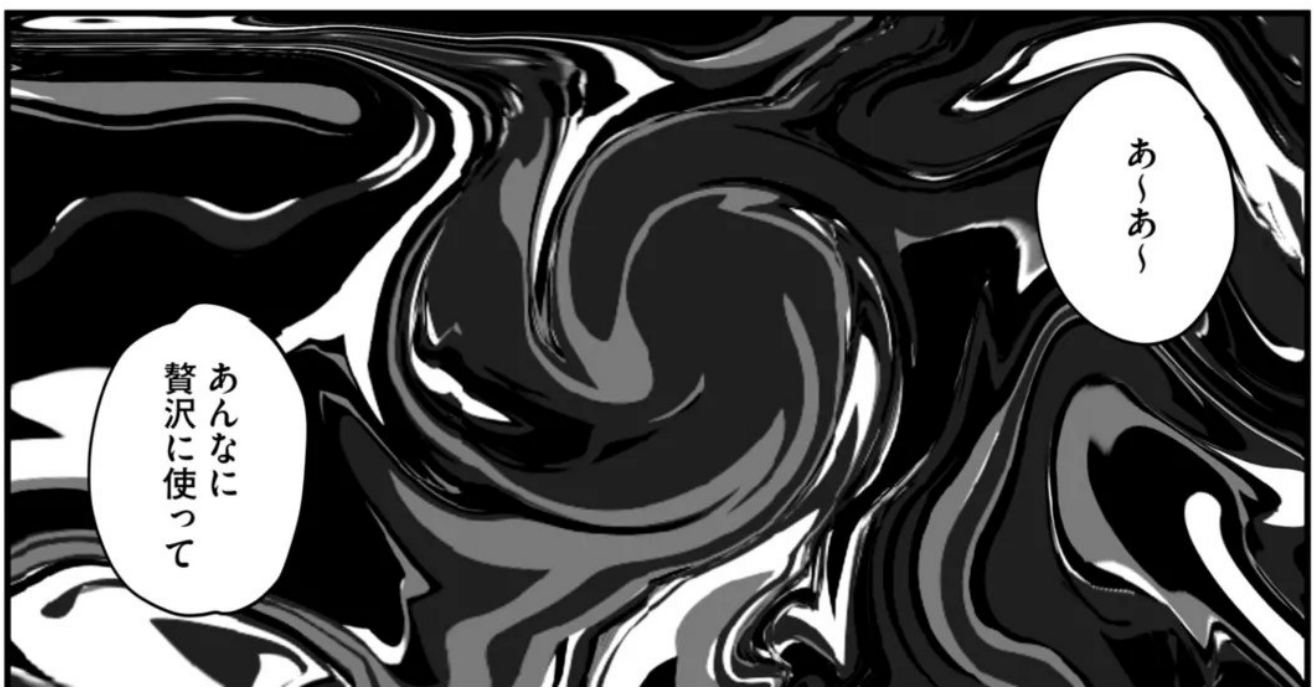












見てみたまえ
今朝搾りたての
君のミルクを
彼が飲んでるぞ

あれだけ搾るのに
毎日どれだけ
苦勞してるのかも
知らずに…なあ

ワイワイ

貴音♡

さ♡
カメラは
顔を映さない
角度にしてある

安心してこのまま
彼の目の前で
ヒリ出したまえ♡



きつと
どんな願い
だって叶うっ

にーっ

いやなこと
だって全部
終わるっ

そうしたら
今度こそ...っ

うわ...

グロ...

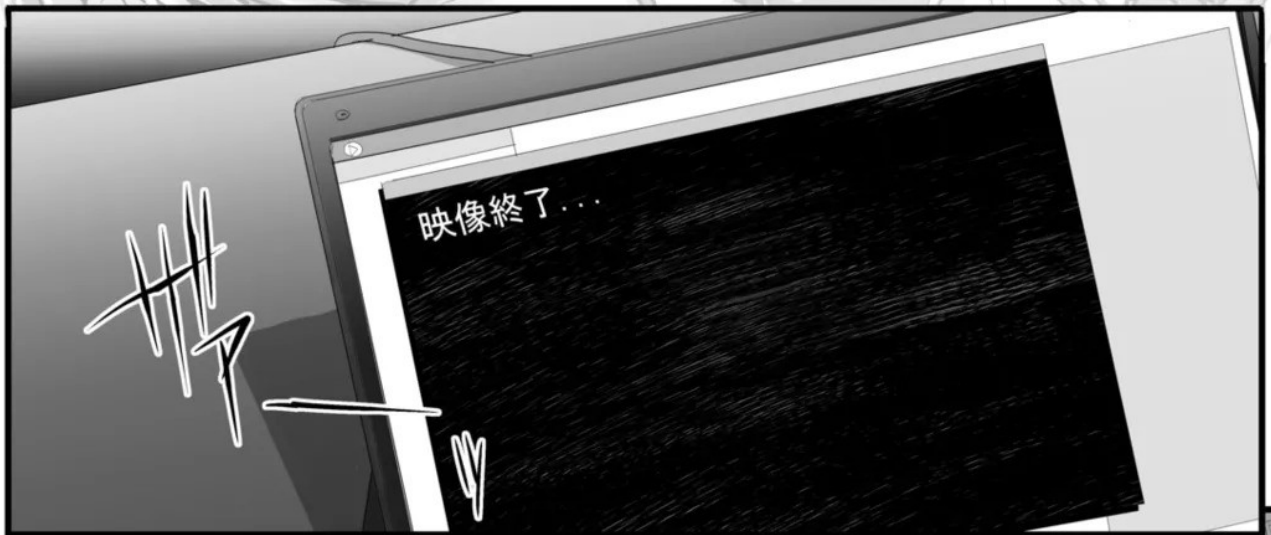
本当に
好きな人と

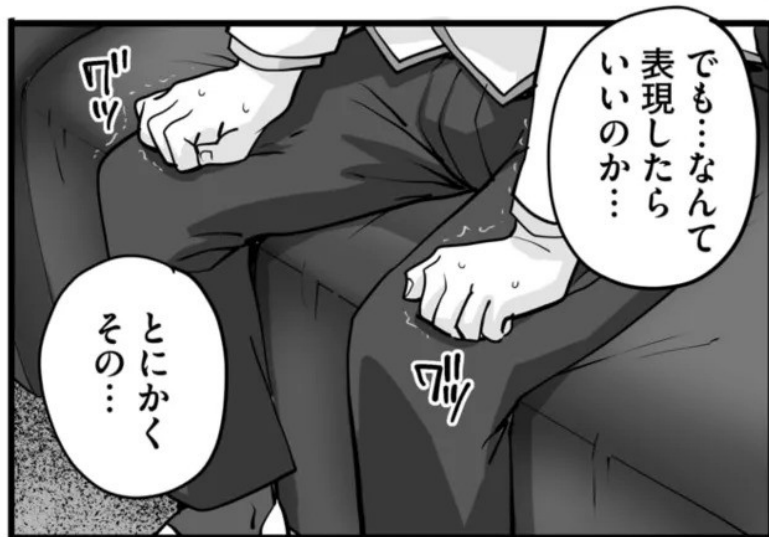
いーち

今っ

幸せにッ

なるんだアッ





…いや
話が逸れたね
君に祝福して
もらえて

映像を提供
してくれた彼女も
きつと心から
喜んでいるだろう

はあ…

それより
貴音会長は
いつこっちにッ

すまないが
小林君

ついさっき
連絡が
あってな…

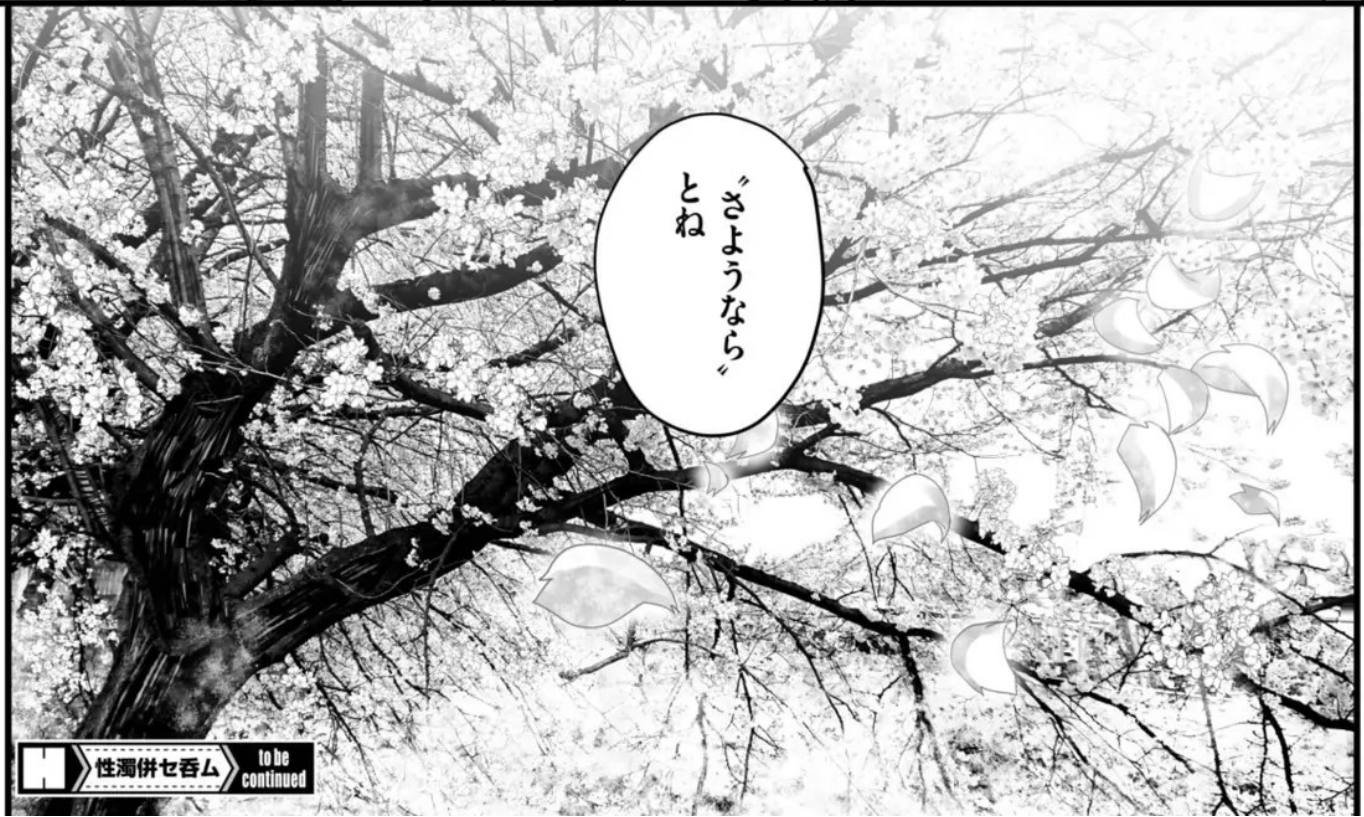
男の子だ…

はあ…
はあ…
はあ…

すごい…

かわいい…

小林に
そっくりじゃ
ないか…



これから生徒会はどうなる？ 次回最終話！

ついに決着の刻がきた！貴音の運命はいかに！

性 濁 併 せ 呑 ム

CARN
夏庵
最終話

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼





こちらが
本日のメニューで
ございますっ



会員の皆様
ご注目下さいっ



大変長らく
お待たせ
致しましたっ

どうぞ
会員の皆さま



どの商品も
お手にとって

ご自由に
ご確認下さい



聖愛学園主催
放課後秘密クラブに
ようこそお越し
下さいましたっ





見たまえ



尊厳など
完全に破壊され

気高く
凛々しかった
姿も消え失せ…

最底辺に
堕とされた



ありふれた
一匹の

雌^{メス}の姿だ



朱に交われれば
赤くなるという
ように…結局

一度淀みを
受け入れてしま
うというこ



青二才は
清濁併せのむ
という言葉
を簡単に
使いたがるが



どれだけ本人が
自分の中にまだ

流れは濁り
本来の清流の
清らかさを保つ
ことなど不可能

清らかさが
残っていると
信じていようが



そこに
あるのは

不可逆の
混沌だけさ...



お父様って♡



…ほんと
鬼畜ですね



うふふ…

ずっと
観てましたよ



…そもそも
お前が話を
持ってきたん
じゃないか



人聞きの悪い
ことを言うな
…娘よ



悪いコの姿も



バカンスで
乱れた姿も



はじめて
処女喪失の
姿も



特等席で♡



…もちろん
初産の瞬間も



どこまで堕ちて
いっちゃうのかな

みんなの憧れの
貴音先輩♡
たかね



眩しくて

綺麗で
気高い…



最後まで
魅せて下さい



絶対に許されな
ンああアッッ!?

こんな
ことッンっ

金で
人を商品
みたいにつ

わしのよう
な上級国民
ならね♡

許される
のだよっ

ほっほ♡
こんな最底辺
まで墮とされ
とるのに

くだらないッ
何が上級だっ

青い青い♡

だのに

ぶら下げとる
たわわな実は

恥知らずッ
最低男っ

熟して
おるのお♡

だめッ

おっぱい
強く掴んじゃっ

触れるだけで
弾けるぞ

ホレえッ

いい声で
鳴くのお

勝手に
反応しちゃっ

おっぱい
搾られると

ホレ♡
もっと鳴け

もっと
聞かせろ





孕み
待た
し

あ
た
ら
う
い
ん

ほ
お
お
お
っ
吸
い
出
し
て
き
お
る
ぞ

ぬ
う
つ
儂
の
種
を
す
べ
て
飲
み
込
む
ま
で
離
さ
ん
つ
も
り
か
♡





ハア
ウおエ...だめえ
ゆるして
もう死んじや...

ハア
いうからあ

ハア
ちやんと
いうからあ...

さあ貴音ちゃん
なんだっけ？

た：貴音は
ごしゅじんさま
たちのペットです

いっしょうけんめい
は孕みますからあ

貴音のオマ○コに
どうかお情けを
ちょうだいませえ

じゃ次
私の番ね

ひい
なんでえっ
言ったあッ

よく
言えました♡

ちゃんと
言ったのに
なんでえっ

全員の種を
仕込まないと
レースが
成立しないだろ？

そんなっ

もうっ

もうこんな
げんか：アッ



